



Since 1973

No.162

エヴァンゲリウム・カントライ

2026年
3月

Evangeliums Kantrei

『みことばの取り次ぎ』

郡司啓子

「神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。
独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。」
ヨハネによる福音書3章16節

日本基督教団九十九里教会は1883年に千葉県九十九里浜から直線距離で12kmほど内陸の農業の町、山武郡（現在は市）松尾に開かれました。東京で洗礼を受けたひとりの信徒が故郷・松尾に帰郷します。その後1883年12名が求道、洗礼を授けられ4年後1887年に現在の教会が建てられました。会堂建設は難航し、最後は宮大工が受け継いで完成しました。今から149年前のことです。さらに建築資金はままたず、房総に伝道していた米国長老教会宣教師J.C.ヘボンが多額の資金援助と助言をくださり完成しました。教派の伝統としては改革長老派の流れを汲む教会です。会堂内部の特徴は、高い講壇が正面にあります。十字架が備えられていません。何故十字架がないのか、その理由は「十字架は聖書の中にあることが全てである。従って、人の手による十字架ではなく、礼拝におけるみことばの取り次ぎである説教に集中するためだ」と聞いたことがあります。プロテスタントである福音主義教会は、聖書を信仰の唯一の拠り所としています。礼拝においてみことばの取り次ぎに

あずかり、聖書のみことばに生きる。その第一がみことばの宣教です。その大切な福音伝道である神の言葉の宣教にカントライの方々は神の召命において仕えておられると理解しています。そうでなければカントライの讃美の訓練を継続することはできません。どのような訓練であるか、その詳細は知るよしもありません。けれども、何年ものあいだ演奏を聴くとき、神の計り知れないご計画の一部始終に今立ち会わせていただいているという畏れを覚えるのです。神の憐れみの全てを惜しみなくいただく教会の恵みを全ての人に宣べ伝える、そのための訓練に妥協はないと感じるのです。

本教会は日本基督教団に属する教会でありながら、何年もエヴァンゲリウム・カントライによる讃美の恵みに与っています。この場をお借りして理事の皆様へ深く感謝申し上げます。2025年11月22日(土)次週から始まるアドベントに先駆けてカントライの讃美で御子の御降誕の予告を致しました。神は人間を罪から救うためにこの世の歴史の中に救い主として御子を介入
(次頁へ続く)



(巻頭言 前頁からの続き)

させられ、飼い葉桶の主・まことの人として誕生させ、十字架の死と復活にいたる道を歩まれました。徹頭徹尾人間の働きの入らない、それ故に福音である救いの出来事をカントライの讚美は証言し続けていると思うのです。主日礼拝平均4.5名の教会ですが、カントライのクリスマ

スコンサートでは6倍もの人びとが集まってきます。カントライの演奏が進むにつれ、皆の表情が変わってきます。みことばによって新しく変えられる。私はいつもコンサートという言葉に違和感を覚えます。明らかに礼拝への道備えをしてくださるからです。

(横浜共立学園宗教主事・日本基督教団九十九里教会代務)



2025.11.22 コンサートの様子

2026 プレカントライ Tokyo〈東京〉 ご案内

今年度は、東京での開催となります。今回も学びの機会を通して賛美奉仕のための学びを深めていただくこと、カントライの働きを覚え祈っていただくこと、またカントライと共に賛美の奉仕を目指していただけるようにとの願いで行います。共に賛美したい方も歓迎いたします。特に今回は昨年発行された〈クリスマス合唱曲集〉からの賛美を予定しています。皆様のご参加を祈りつつお待ちしております！ 詳しくは、ホームページ(案内)をご覧ください。

- 内容 デボーション、発声、クリスマス合唱曲集※の中からの賛美練習
- 対象 洗礼を受けたクリスチャンの方(要所属教会牧師推薦サイン)
教会の賛美奉仕に関わっている方、準備中の方、
共に賛美したい方、継続参加できる方
- 日程 2026年① 5/23、②6/27、③7/25、④9/26、
⑤10/31、⑥11/14 (全て土曜日、⑥は賛美礼拝とします)
- 時間 14:00-15:30(休憩あり)
- 定員 約20名 (参加者5名未満の場合、開催は見送ります)
- 会場 東京聖書教会 東京都目黒区八雲 2丁目9-7
- 使用楽譜 クリスマス合唱曲集ほか(詳細は参加者にお知らせします)
※購入希望の方は申込書にご記入ください。
- 参加費 初回全額納入→¥7,000
現金のみの対応とさせていただきます。
参加者のご都合による欠席の返金は致しかねますのでご了承ください。
- 指導 齊藤律子 (カントライ指揮者 九十九里教会)



2025年カントライ発行 クリスマス合唱曲集



J.S.バッハ
『ヨハネ受難曲』

聖書朗読とコラールによるBWV245(日本語)

日時：2026年3月21日(土)15時-16時
会場：JECA長津田キリスト教会
横浜市緑区長津田4-6-9 (045)-981-3349
JR横浜線、東急田園都市線 長津田駅北口(西口)から徒歩4分
交通機関でお越しください。
合唱：エヴァンゲリウム・カントライ
プレカントライ参加者
指揮：斉藤律子
オルガン：矢吹綾子
聖書朗読：プレカントライ参加者ほか

2026年 活動予定

2026年 3月21日(土) ヨハネ受難曲 (会場：長津田キリスト教会)
11月14日(土) 賛美礼拝 (会場：東京聖書教会)

献金2025年12月-2026年2月

() 内の数字は件数です。

尊い献げものをありがとうございました。感謝をもってご報告いたします。(敬称略)

<賛助会> (教会) 前橋キリスト教会(3)、木場深川キリスト教会、拝島バプテスト教会
浜田山キリスト教会、東京聖書教会(5)、北栄キリスト教会(3)
グレースコミュニティ、油津キリスト教会、川越聖書教会
宇都宮聖書バプテスト教会、長津田キリスト教会、菅生キリスト教会

(個人) 高橋和江、石川澄、潮田徹、飯島勲・千雍子(3)、方波見知子、高張美恵子(2)
矢吹徹、田中玲子、中山明美、市川和子、佐野好則

<献金> (教会) 九十九里教会(2)、湘南ライフタウンキリスト教会(2)
(個人) 匿名、団員、

編集後記

いつも、カントライのためにお祈りとお支援をありがとうございます。
来年度のために、今後の働きのためにお祈りしていただければ幸いです。
皆様の教会の上に、主の祝福がありますように。(事務局)

〒251-0861 藤沢市大庭5529-8シャルマンコーポ404 小山方 Tel. 070-2834-4304
郵便振替 00100-3-21060

聖書協会共同訳©日本聖書協会Japan Bible Society, Tokyo 2018

